

科目名	工学実験 Experiments in Information Engineering			担当教員	鯖目正志, 宮武明義 金澤啓三, 高城秀之, 奥村紀之		
学 年	5 年	学 期	通年	履修条件	必修	単位数	3
分 野	専門	授業形式	実験	科目番号	13I05_30670	単位区別	履修
学習目標	近年の社会の需要に見合った最新の技術の修得や、基礎的ながら応用範囲の広い実験テーマを用意し、情報技術者として即戦力となり得る人材の育成を行なうとともに、これまで授業で学んだ内容を実証し、より深い理解を得ることを目標とする。						
進め方	1 班 8 名程度の 5 班に分かれ、下記に示す 5 テーマから各自 4 テーマを選択し、ローテーションにより実験を行う。各テーマあたり 7 週で完了し、テーマごとにレポートの提出を課す。遅刻、欠課やレポート提出の遅れ、未提出に関しては厳格に対処する。						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	1. 工学実験ガイダンス、班分け（3） 2. DOS/V パソコンの組立と設定（21） 1) DOS/V パソコンの分解と組立 2) パソコン動作チェック(OS のインストール) 3) サーバ用ソフトのインストールと設定 4) Web サーバ、Mail サーバの動作確認 5) LaTeX を用いた文書作成 3. デジタル基礎画像処理（21） 1) ツールを用いた画像処理の実践 2) 濃淡画像による画像処理プログラミング 3) カラー画像による画像処理プログラミング 4. ネットワークプログラミングの基礎と応用（21） 1) VisualBasic のプログラミング演習 2) 通信プログラムの理解と変更 3) ネットワークアプリケーションの設計と開発 5. ネットワークシステム・インテグレーション実験（21） 1) ビジュアル教材による学習 2) ネットワークトラフィックの計測 3) ネットワーク機器の設定演習 4) ネットワークの構築演習 5) ネットワークの設計演習 6. まとめ（3）			DOS/V パソコンを組み立て、パソコンの構造を理解する。また、各種 OS 及びサーバ用アプリケーションをインストールして設定できる D2:1, E3:1-3, E4:1,2 画像処理の基本的な処理手順を理解するとともに、Visual Basic を用いて画像処理プログラムを作成できる D2:1, 2, E3:1-3, E4:1, 2 インターネットの原理とプログラムインターフェイスを理解し、LAN で接続されたコンピュータ間で通信を行なうプログラムを作成できる D2:1, 2, E2:1,2, E3:1-3 家庭や会社など、組織内で利用されているネットワーク機器を用いて、ネットワークに関する理論や利用知識を理解するとともに、実際に様々な接続によるネットワーク構築や設定を行なうことができる D2:1-3, E2:1,2, E3:1-3, E4:1, 2			
評価方法	各テーマについて実験レポート 40～60%、実験記録（実験実施状況、口頭試問等）20～40%、成果物 0～40%、確認試験 0～15%で評価を行なう。選択した全てのテーマにおいて合格点を得た者に対して、それらの平均点により最終的な評価とする。						
履修要件	特になし						
関連科目	工学実験(3)→工学実験(4)→工学実験(5)						
教 材	実験テーマごとに自作の実験テキストを用意する。						
備 考	特になし						